

救 急



高規格救急自動車(平成 30 年度配備車)

事業概要

平成 30 年中における救急活動状況は、出場件数が 42,363 件、搬送人員は 39,045 人であり、前年に比べ出場件数は 1,526 件増加し、搬送人員は 1,130 人増加しました。

出場件数及び搬送人員は、1 日平均約 116 件、約 12 分に 1 件の割合で救急車が出場し、管内の住民の約 22 人に 1 人が救急車によって搬送されたことになります。

救急活動における高度な救急処置を提供するため、救急救命士の養成をはじめ、処置範囲の拡大に伴う資格の取得及び再教育など、救急業務の更なる高度化を推進しています。

また、住民に広く応急手当の普及啓発を図るため、自動体外式除細動器（AED）の取扱いを含めた応急手当講習会を積極的に開催しています。なお、平成 28 年 9 月から学校教育における救命講習の普及にむけ、教育委員会と連携し小学 5 年生、中学 2 年生を対象とした講習会を実施しています。

平成 21 年 4 月から民間の旅客自動車運送事業者等に対して「患者等搬送事業者の認定に関する規程」を定め、平成 31 年 4 月 1 日現在、認定を受けた 12 事業者が患者等搬送事業に当たっています。

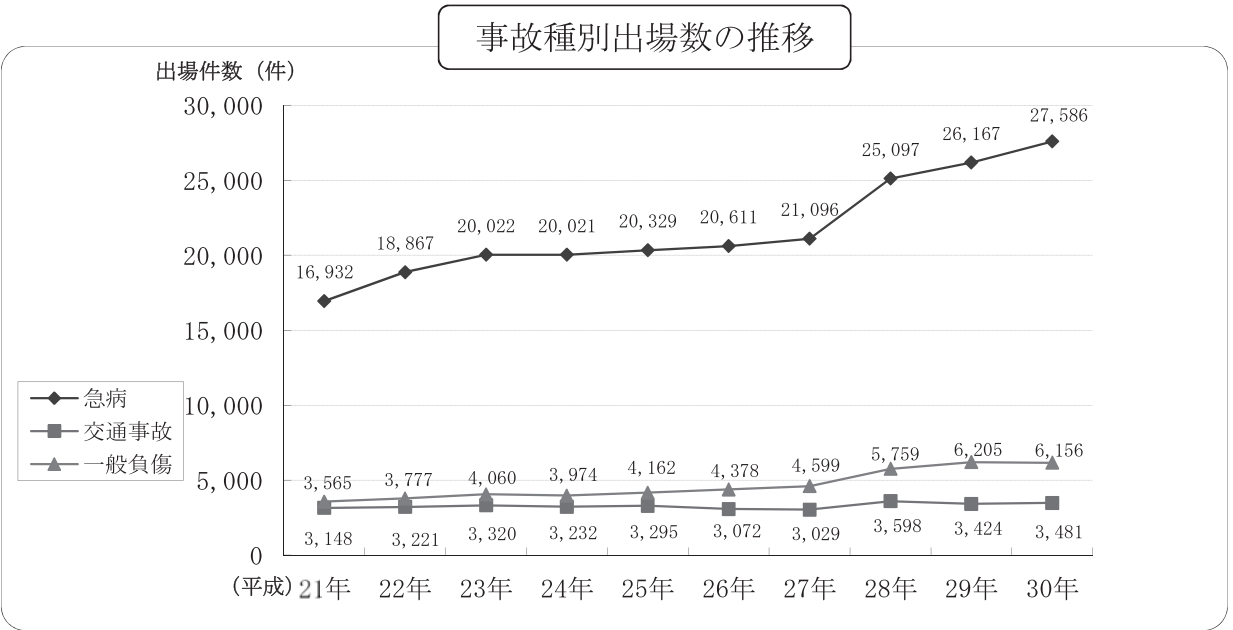
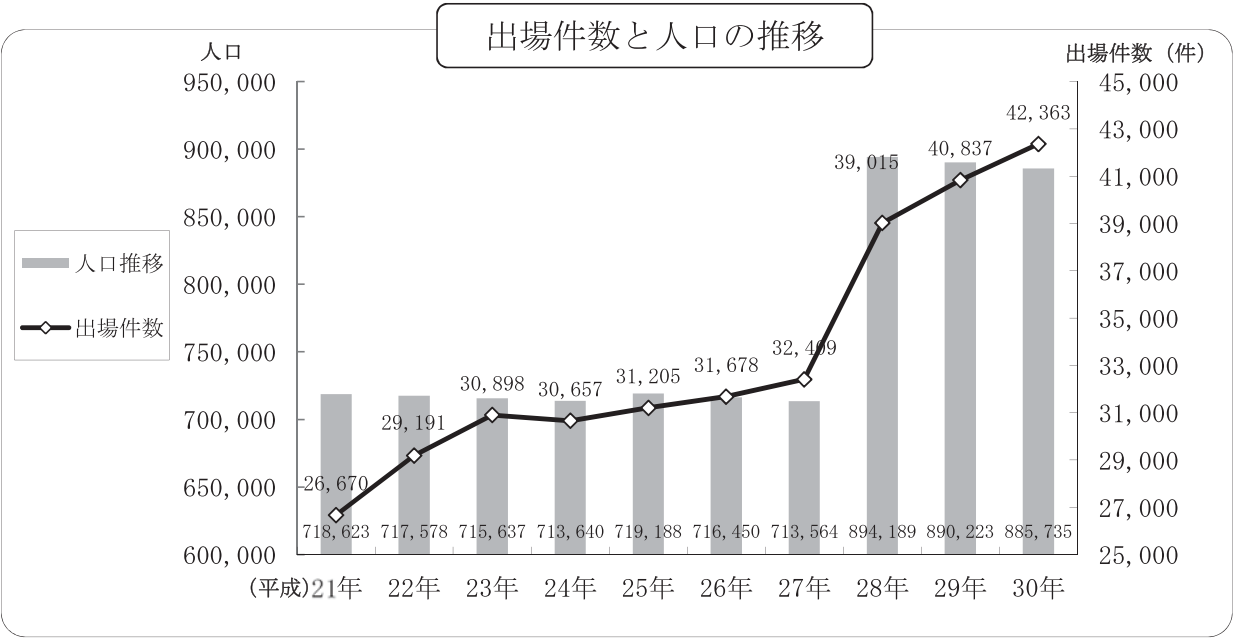
救急出場件数と人口の推移（10年間）

	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年
人口推移	718,623	717,578	715,637	713,640	719,188	716,450	713,564	894,189	890,223	885,735
出場件数	26,670	29,191	30,898	30,657	31,205	31,678	32,409	39,015	40,837	42,363

急病	16,932	18,867	20,022	20,021	20,329	20,611	21,096	25,097	26,167	27,586
交通事故	3,148	3,221	3,320	3,232	3,295	3,072	3,029	3,598	3,424	3,481
一般負傷	3,565	3,777	4,060	3,974	4,162	4,378	4,599	5,759	6,205	6,156
その他	3,025	3,326	3,496	3,430	3,419	3,617	3,685	4,561	5,041	5,140

※人口は各年4月1日現在（静岡県住民基本台帳から）

※平成28年から、静岡市、島田市、牧之原市、吉田町及び川根本町の人口及び出場件数を合算している。



事故種別出場件数及び搬送人員

平成30年中の救急出場件数は、42,363件で前年に比べ1,526件（3.74%）増加しています。事故種別では、急病によるものが27,586件で全体の65.12%を占め、次いで一般負傷の6,156件で14.53%、交通事故3,481件で8.22%の順となっています。また、搬送人員は39,045人で、前年に比べ1,130人（2.98%）増加しました。

事故種別	平成30年中		平成29年中		対前年比	
	出場件数 (搬送人員)	構成比	出場件数 (搬送人員)	構成比	増減数	増減率
火 災	87	0.21%	75	0.18%	+ 12	+ 16.00%
	(28)	(0.07%)	(28)	(0.07%)	(+ 0)	(±0.00%)
自然災害	3	0.01%	1	0.01%	2	+ 200.00%
	(3)	(0.01%)	(0)	(0.00%)	(+ 3)	(—)
水難事故	23	0.05%	29	0.07%	- 6	- 20.69%
	(14)	(0.04%)	(9)	(0.02%)	(+ 5)	(+55.56%)
交通事故	3,481	8.22%	3,424	8.39%	+ 57	+ 1.66%
	(3,303)	(8.46%)	(3,339)	(8.81%)	(- 36)	(-1.08%)
労働災害	349	0.82%	352	0.86%	- 3	- 0.85%
	(338)	(0.86%)	(344)	(0.91%)	(- 6)	(-1.74%)
運動競技	285	0.67%	308	0.75%	- 23	- 7.47%
	(280)	(0.72%)	(303)	(0.80%)	(- 23)	(-7.59%)
一般負傷	6,156	14.53%	6,205	15.19%	- 49	- 0.79%
	(5,770)	(14.78%)	(5,819)	(15.35%)	(- 49)	(-0.84%)
加 害	107	0.25%	132	0.32%	- 25	- 18.94%
	(88)	(0.23%)	(107)	(0.28%)	(- 19)	(-17.76%)
自損行為	312	0.74%	323	0.79%	- 11	- 3.41%
	(221)	(0.56%)	(222)	(0.59%)	(- 1)	(-0.45%)
急 病	27,586	65.12%	26,167	64.08%	+ 1,419	+ 5.42%
	(25,515)	(65.35%)	(24,436)	(64.45%)	(+ 1,079)	(+4.42%)
その他	3,974	9.38%	3,821	9.36%	+ 153	+ 4.00%
	(3,485)	(8.92%)	(3,308)	(8.72%)	(+ 177)	(+5.35%)
合 計	42,363	100%	40,837	100%	+ 1,526	+ 3.74%
	(39,045)	(100%)	(37,915)	(100%)	(+ 1,130)	(+2.98%)

※ 出場件数とは、救急隊が救護の目的で出場した件数

※ 搬送人員とは、救急隊が傷病者を医療機関等へ搬送した人員

平成30年中の市町ごと事故種別出場件数

事故種別 市町別		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
静岡市	出場件数	69	3	14	2,799	250	239	5,020	92	238	22,901	3,314	34,939
	搬送人員	(23)	(3)	(10)	(2,626)	(244)	(236)	(4,696)	(75)	(171)	(21,118)	(2,910)	(32,112)
	対前年増減数	+10	+2	-5	-22	-11	-30	-26	-25	-12	+1,150	+149	+1,180
	搬送人員	(+3)	(+3)	(+3)	(-94)	(-10)	(-28)	(-43)	(-22)	(-6)	(+812)	(+175)	(+793)
島田市	出場件数	8	0	1	390	53	33	612	8	33	2,647	327	4,112
	搬送人員	(2)	(0)	(0)	(391)	(49)	(32)	(585)	(7)	(24)	(2,512)	(282)	(3,884)
	対前年増減数	-1	±0	-2	+37	+11	+10	-63	-1	-1	+126	+5	+121
	搬送人員	(-3)	(±0)	(-1)	(+29)	(+7)	(+9)	(-50)	(±0)	(+4)	(+135)	(±0)	(+130)
牧之原市	出場件数	7	0	7	153	24	9	313	4	21	1,107	249	1,894
	搬送人員	(3)	(0)	(3)	(146)	(24)	(9)	(290)	(3)	(13)	(1,032)	(228)	(1,751)
	対前年増減数	+5	±0	+2	+14	-2	-3	+75	+1	±0	+60	+2	+154
	搬送人員	(+2)	(±0)	(+3)	(+5)	(-2)	(-3)	(+68)	(+2)	(+1)	(+55)	(-3)	(+128)
吉田町	出場件数	3	0	1	108	16	3	144	3	17	637	35	967
	搬送人員	(0)	(0)	(1)	(107)	(16)	(3)	(138)	(3)	(11)	(590)	(22)	(891)
	対前年増減数	+1	±0	-1	+14	-2	±0	-8	±0	+1	+65	-12	+58
	搬送人員	(±0)	(±0)	(±0)	(+11)	(-2)	(±0)	(-4)	(+1)	(-2)	(+64)	(-3)	(+65)
川根本町	出場件数	0	0	0	31	6	1	67	0	3	294	49	451
	搬送人員	(0)	(0)	(0)	(33)	(5)	(0)	(61)	(0)	(2)	(263)	(43)	(407)
	対前年増減数	-3	±0	±0	+14	+1	±0	-26	±0	+1	+17	+9	+13
	搬送人員	(-2)	(±0)	(±0)	(+13)	(+1)	(-1)	(-19)	(±0)	(+2)	(+12)	(+8)	(+14)

※ 出場件数とは、救急隊が救護の目的で出場した件数
 ※ 搬送人員とは、救急隊が傷病者を医療機関等へ搬送した人員

事故種別・年齢区分別・傷病程度別 搬送人員

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

年齢区分	傷病程度	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児	死亡										1		1
	重症											2	2
	中等症										1	14	15
	軽症							1			4	2	7
	その他												0
	計	0	0	0	0	0	0	1	0	0	6	18	25
乳幼児	死亡										2		2
	重症							2			4	3	9
	中等症				7			36			270	77	390
	軽症				61		1	248			749	8	1,067
	その他												0
	計	0	0	0	68	0	1	286	0	0	1,025	88	1,468
少年	死亡				1			1		1			3
	重症				7		1		1	2	4	2	17
	中等症	1		1	34		37	20		4	142	38	277
	軽症	2			241	1	117	115	6	5	389	3	879
	その他												0
	計	3	0	1	283	1	155	136	7	12	535	43	1,176
成人	死亡			1	2					3	14	1	21
	重症	3		2	39	14	3	23	1	29	287	70	471
	中等症	7			339	111	28	207	9	65	2,102	760	3,628
	軽症	2		4	1,594	132	78	755	48	74	4,641	71	7,399
	その他												0
	計	12	0	7	1,974	257	109	985	58	171	7,044	902	11,519
高齢者	死亡	2		2	3			26		6	195	1	235
	重症	3		1	34	7	1	184		15	1,348	235	1,828
	中等症	5		1	218	45	5	1,570	9	7	8,310	2,105	12,275
	軽症	3	3	2	723	28	9	2,582	14	10	7,052	93	10,519
	その他												0
	計	13	3	6	978	80	15	4,362	23	38	16,905	2,434	24,857
合計	死亡	2	0	3	6	0	0	27	0	10	212	2	262
	重症	6	0	3	80	21	5	209	2	46	1,643	312	2,327
	中等症	13	0	2	598	156	70	1,833	18	76	10,825	2,994	16,585
	軽症	7	3	6	2,619	161	205	3,701	68	89	12,835	177	19,871
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	28	3	14	3,303	338	280	5,770	88	221	25,515	3,485	39,045

※ 年齢区分は次により分類する

新生児…生後28日未満者

乳幼児…生後28日以上、満7歳未満の者

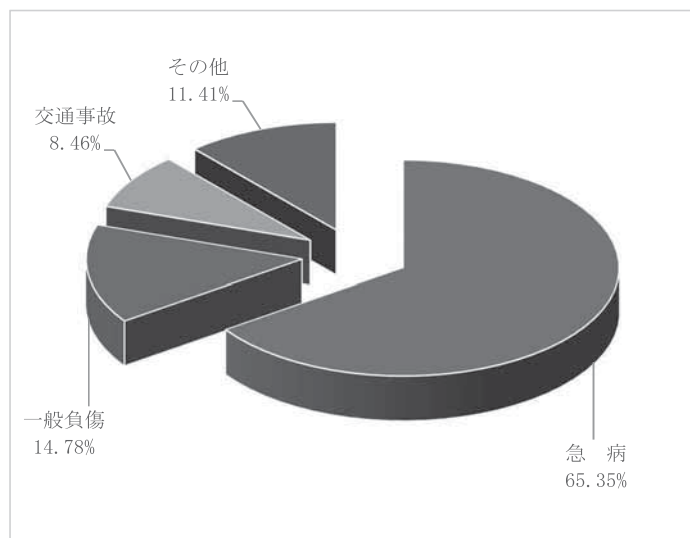
少年…満7歳以上、満18歳未満の者

成人…満18歳以上、満65歳未満の者

高齢者…満65歳以上の者

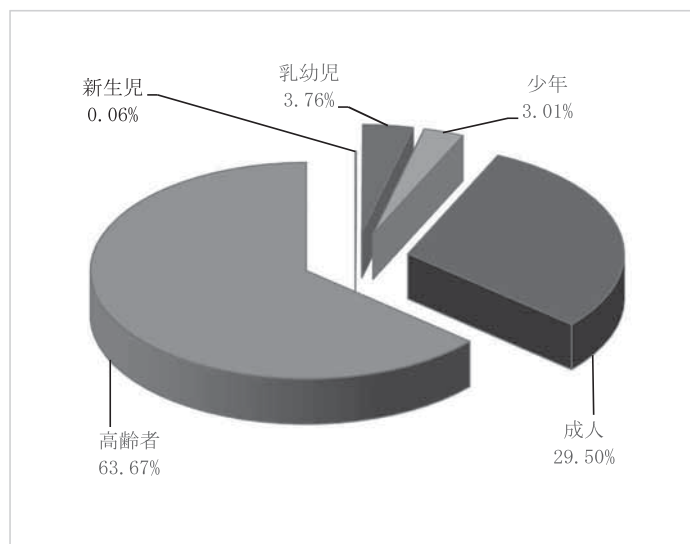
事故種別搬送人員

急病	25,515 人 (65.35%)
一般負傷	5,770 人 (14.78%)
交通事故	3,303 人 (8.46%)
その他	4,457 人 (11.41%)
合 計	39,045 人 (100%)



年齢区分別搬送人員

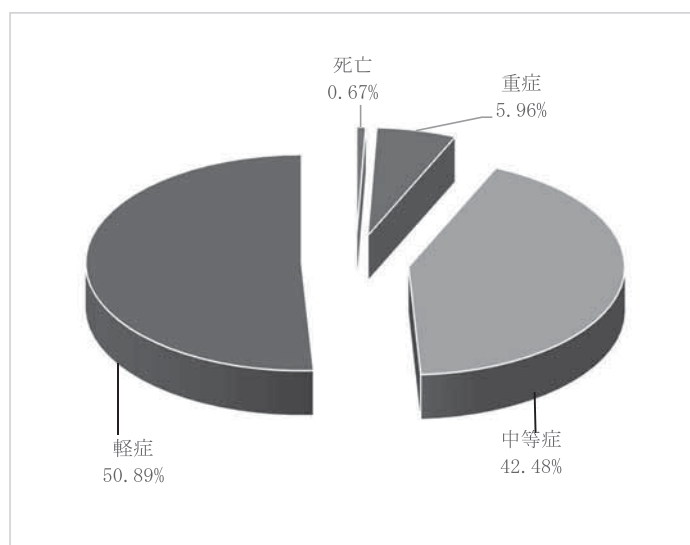
新生児	25 人 (0.06%)
乳幼児	1,468 人 (3.76%)
少年	1,176 人 (3.01%)
成人	11,519 人 (29.50%)
高齢者	24,857 人 (63.67%)
合 計	39,045 人 (100%)



傷病程度別搬送人員

死亡	262 件 (0.67%)
重症	2,327 件 (5.96%)
中等症	16,585 件 (42.48%)
軽症	19,871 件 (50.89%)
その他	0 件 (0.00%)
合 計	39,045 件 (100%)

※その他：医師の診断がないもの等



曜日別・月別救急出場件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区分	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他	
曜日	月	16	1	5	456	56	23	921	13	50	4,178	592	2		71	6,384
	火	11	1	1	539	51	27	826	13	46	3,931	574			56	6,076
	水	12		3	518	71	21	824	11	51	3,774	569	1		62	5,917
	木	18		1	481	63	15	800	17	46	3,901	508	4		70	5,924
	金	4		2	550	56	25	889	11	37	3,743	616	4		66	6,003
	土	11		5	540	36	64	944	15	37	3,942	388	6		86	6,074
	日	15	1	6	397	16	110	952	27	45	4,117	204	2		93	5,985
計		87	3	23	3,481	349	285	6,156	107	312	27,586	3,451	19		504	42,363
月	1月	6			278	28	13	627	11	26	2,997	288			49	4,323
	2月	9		1	223	21	29	509	8	27	2,328	296	1		26	3,478
	3月	8			292	35	36	474	7	29	2,309	312	1		34	3,537
	4月	9		1	296	22	24	485	8	22	1,990	256	1		36	3,150
	5月	4		1	280	34	24	456	10	21	1,997	290	3		35	3,155
	6月	7		3	251	22	18	446	12	23	1,920	271	1		36	3,010
	7月	7		2	335	35	31	486	14	29	2,711	299	3		43	3,995
	8月	14		5	294	31	31	466	9	29	2,716	284	3		62	3,944
	9月	9	2	1	274	22	23	456	6	30	2,098	287	1		55	3,264
	10月	7	1		318	33	12	556	5	29	2,060	306	2		47	3,376
	11月	2		4	288	33	25	535	6	25	2,091	276	1		38	3,324
	12月	5		5	352	33	19	660	11	22	2,369	286	2		43	3,807

時間帯別救急出場件数

(平成30年 1 月 1 日～平成30年12月31日)

時間 \ 事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	そ の 他				計
											転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他	
0 時～ 2 時	5	1		64	10		222	15	16	1,391	50			37	1,811
2 時～ 4 時	6			36	1		173	13	14	1,215	36			36	1,530
4 時～ 6 時	5			55	6		195	5	14	1,242	32	2		36	1,592
6 時～ 8 時	6		3	310	16	2	463	4	19	2,266	36	2		37	3,164
8 時～10時	8		1	468	67	16	773	4	22	3,181	364	3		47	4,954
10時～12時	7		2	450	87	73	762	8	44	3,037	848	2		60	5,380
12時～14時	17		4	390	56	76	726	8	38	2,992	640	1		50	4,998
14時～16時	12	1	4	437	56	48	649	15	34	2,592	438	3		52	4,341
16時～18時	8		5	482	28	41	696	9	32	2,546	511	2		59	4,419
18時～20時	4		2	401	13	14	621	9	40	2,742	245	1		31	4,123
20時～22時	6		2	259	6	14	521	8	27	2,454	163			25	3,485
22時～24時	3	1		129	3	1	355	9	12	1,928	88	3		34	2,566
計	87	3	23	3,481	349	285	6,156	107	312	27,586	3,451	19		504	42,363

病院別搬送人員

国立病院	4 人	(4)	(0.01%)
公立病院	10,766 人	(1,205)	(27.57%)
公的病院	24,591 人	(25)	(62.98%)
私的病院	2,709 人	(45)	(6.94%)
私的診療所	975 人	(171)	(2.50%)
その他の場所	0 人		(0.00%)
合 計	39,045 人	(1,450)	(100%)

※上記の()については、管外搬送人員です。
管内には、32病院と679診療所があります。

※公的病院:都道府県、市町村及びその他厚生労働大臣の定める者が開設する病院又は診療所。

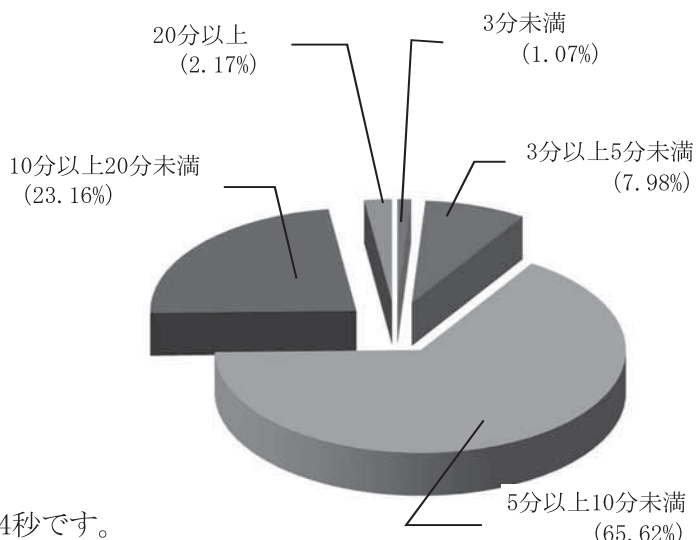
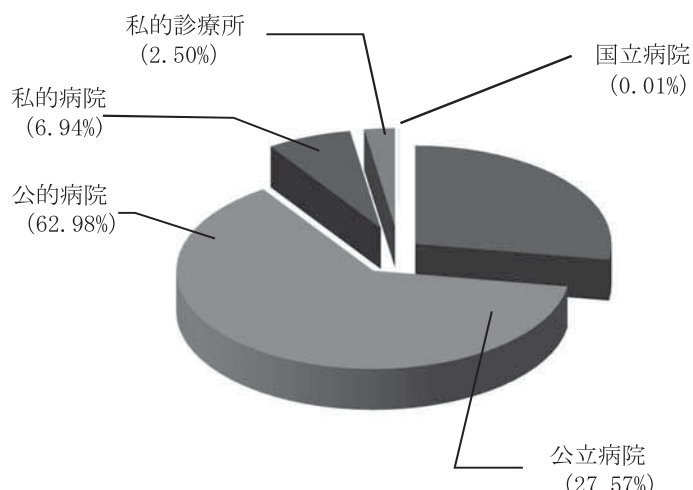
※公立病院:地方公共団体が運営している医療機関。

※その他の場所:治療院、鍼灸院、マッサージ院、整骨院及び接骨院。

現場到着までの所要時間

3 分未満	452 件	(1.07%)
3 分以上 5 分未満	3,381 件	(7.98%)
5 分以上10分未満	27,799 件	(65.62%)
10分以上20分未満	9,812 件	(23.16%)
20分以上	919 件	(2.17%)
合 計	42,363 件	(100%)

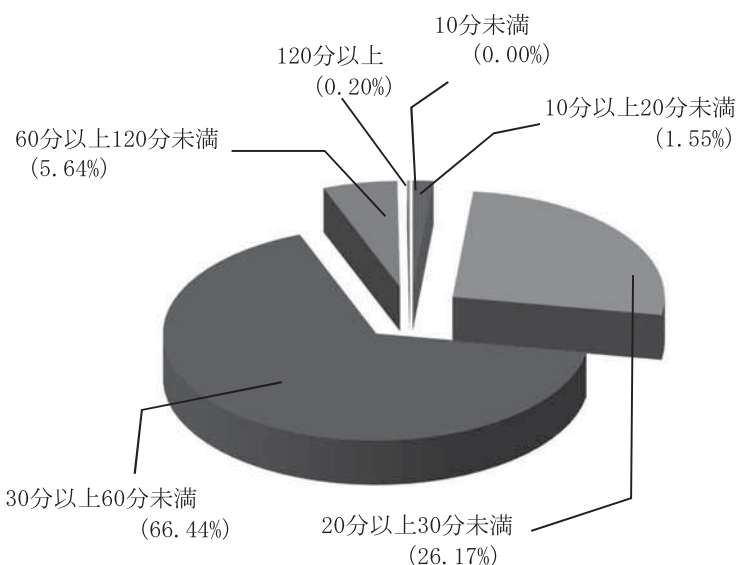
※覚知から現場到着までの平均所要時間は、8分44秒です。



医療機関収容までの所要時間

10分未満	1 人	(0.00%)
10分以上20分未満	606 人	(1.55%)
20分以上30分未満	10,218 人	(26.17%)
30分以上60分未満	25,939 人	(66.44%)
60分以上120分未満	2,201 人	(5.64%)
120分以上	80 人	(0.20%)
合 計	39,045 人	(100%)

※覚知から医療機関収容までの平均所要時間は、37分13秒です。



隊別活動状況

(平成30年 1 月 1 日～平成30年12月31日)

静岡消防の概況
予
防
警
防
救
急
指
令
火災・救助統計
静岡市消防団

		出場件数	取扱件数	搬送人員
隊別活動状況	葵救急隊	3, 570 (+ 243)	3, 152 (+ 207)	3, 160 (+ 204)
	山崎救急隊	2, 308 (+ 109)	2, 117 (+ 65)	2, 128 (+ 74)
	駿河救急隊	2, 795 (+ 100)	2, 566 (+ 95)	2, 590 (+ 101)
	稲川救急隊	2, 996 (+ 203)	2, 731 (+ 140)	2, 751 (+ 147)
	東豊田救急隊	2, 699 (+ 76)	2, 477 (+ 15)	2, 486 (+ 14)
	鎌田救急隊	1, 912 (+ 150)	1, 753 (+ 154)	1, 758 (+ 151)
	用宗救急隊	1, 277 (+ 171)	1, 187 (+ 160)	1, 194 (+ 158)
	千代田救急隊	2, 647 (- 101)	2, 469 (- 101)	2, 481 (- 100)
	城東救急隊	2, 457 (+ 42)	2, 287 (+ 42)	2, 296 (+ 39)
	しずはた救急隊	1, 576 (+ 21)	1, 483 (+ 27)	1, 486 (+ 21)
	井川救急隊	45 (- 18)	7 (- 1)	7 (- 1)
	清水救急隊	2, 995 (+ 21)	2, 734 (+ 3)	2, 753 (+ 11)
	高部救急隊	1, 983 (- 15)	1, 832 (- 58)	1, 842 (- 61)
	港北救急隊	1, 827 (+ 131)	1, 679 (+ 94)	1, 697 (+ 91)
	小島救急隊	723 (+ 111)	673 (+ 94)	685 (+ 104)
	庵原救急隊	741 (- 41)	686 (- 40)	693 (- 33)
	日本平救急隊	2, 403 (- 3)	2, 097 (- 104)	2, 106 (- 120)
	島田救急隊	1, 566 (+ 28)	1, 462 (+ 24)	1, 473 (+ 25)
	金谷救急隊	872 (+ 78)	823 (+ 77)	833 (+ 76)
	六合救急隊	858 (+ 25)	807 (+ 34)	812 (+ 30)
	初倉救急隊	652 (+ 40)	615 (+ 39)	620 (+ 38)
	川根南救急隊	350 (- 8)	322 (- 1)	326 (± 0)
	川根北救急隊	362 (- 8)	324 (- 13)	328 (- 10)
	吉田救急隊	1, 497 (+ 110)	1, 382 (+ 112)	1, 396 (+ 116)
	吉田第 2 救急隊	337 (+ 54)	307 (+ 50)	313 (+ 45)
	牧之原救急隊	666 (+ 14)	597 (+ 2)	598 (- 2)
	地頭方救急隊	236 (+ 11)	220 (+ 11)	226 (+ 14)
	航空隊	13 (- 18)	4 (- 16)	7 (- 2)
合 計		42, 363 件 (+ 1, 526)	38, 793 件 (+ 1, 111)	39, 045 人 (+ 1, 130)

※ () は前年比

応急手当普及啓発活動の実施状況

(各年1月1日～12月31日)

年別 講習別			平成20 年まで	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	合計
講習別受講回数・受講人員	講習Ⅰ 普通救命	講習回数	3,042	405	400	512	441	444	389	358	435	417	447	7,290
		受講人員	61,643	7,366	6,774	9,001	7,753	8,265	6,773	6,269	7,714	7,385	7,562	136,505
	講習Ⅱ 普通救命	講習回数	132	37	25	22	14	11	11	20	33	20	18	343
		受講人員	1,998	507	338	336	187	197	206	336	452	186	239	4,982
	講習Ⅲ 普通救命	講習回数					38	44	43	43	65	60	64	357
		受講人員					813	666	678	616	1,003	1,008	977	5,761
	講習 上級救命	講習回数	76	7	5	13	9	11	9	11	13	12	16	182
		受講人員	1,127	112	92	207	108	163	113	188	188	208	203	2,709
	コース 救命体験	講習回数					6	5	29	42	133	198	206	619
		受講人員					377	620	1,478	1,622	5,901	11,061	10,753	31,812
	コース 救命入門	講習回数					4	8	87	122	154	148	169	692
		受講人員					63	665	2,983	3,697	5,490	7,039	7,904	27,841
	養成講習 指導員	講習回数	97	8	9	2	3	3	2	1	2	1	2	130
		受講人員	896	29	53	36	23	48	32	20	32	18	38	1,225
	養成講習 普及員	講習回数	28	4	2	5	2	5	1	3	1	8	6	65
		受講人員	400	78	39	81	40	38	19	71	5	158	90	1,019
	再講習 指導員・普及員	講習回数	12	4	9	6	11	3	10	18	11	9	19	112
		受講人員	125	54	67	44	340	3	46	143	71	175	169	1,237

- 普通救命講習Ⅰ（3時間） 心肺蘇生法（含 AEDの使用方法）、観察要領、止血法について、実習を主体とした講習
- 普通救命講習Ⅱ（4時間） 業務の内容により一定の頻度でAEDの使用が想定される事業等を対象とし、心肺蘇生法（含 AEDの使用方法）、観察要領、止血法について、実習を主体に行い、更に筆記及び実技試験を行う講習
- 普通救命講習Ⅲ（3時間） 新生児・乳児・小児に対する心肺蘇生法（含 AEDの使用方法）、観察要領、止血法について実習を主体とした講習
- 上級救命講習（8時間） 普通救命講習Ⅰ及びⅢの内容に加え、傷病者管理法、副子固定法、熱傷の手当て及び搬送法について、実習を主体とした講習
- 救命体験コース（45分） 胸骨圧迫の必要性やAEDの使用方法について、座学を主体とした講習
- 救命入門コース（90分） 応急手当の目的・必要性や心肺蘇生法（含 AEDの使用方法）について、実習を主体とした講習 ※体験コース（45分）及び入門コース（90分）については学校教育における講習を含む
- 指導員養成講習（24時間） 各救命講習の指導者を養成する講習
- 普及員養成講習（24時間） 事業所又は防災組織等における救命講習の指導者を養成する講習

※平成28年から、静岡市、島田市、牧之原市、吉田町及び川根本町で実施された講習回数及び受講人員を計上している。

救急救命士の概要

平成3年8月の救急救命士法の施行に伴い、毎年、救急救命士養成所へ職員を派遣し、救急救命士の養成を行っています。また、従来実施されてきた特定行為に加えて、新たに平成26年度に施行された処置拡大2行為（心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与）を行うことができる救急救命士を育成し、救命効果の向上を目指しています。

（１） 救急救命士の配置状況

（平成31年４月１日現在）

救急救命士総数	専任救急隊 配置救命士数	兼任救急隊 配置救命士数	消防隊等 配置救命士数	消防本部等 配置救命士数
195 (6)	119 (5)	21	34	21 (1)

注 ・（ ）内は指導救命士数

（２） 養成研修・病院実習の実施人数

（平成30年４月１日～平成31年３月31日）

救急救命士 養成研修	指導救命士 養成研修	病院実習			
		就業前 病院実習	再教育 病院実習	気管挿管 病院実習	ビデオ候頭鏡 病院実習
6	1	9	70	10	12

注 ・救急救命士養成研修とは、救急救命士の資格を取得するための研修
・指導救命士養成研修とは、指導的立場となる救急救命士の資格を取得するための研修
・就業前病院実習とは、救急救命士として従事する前に実施する研修
・再教育病院実習とは、救急救命士として従事する者を対象に実施する研修
・気管挿管病院実習とは、気管内チューブによる気道確保を行うための研修

（３） 救急隊員（救急救命士）の研修実施状況

（平成30年４月１日～平成31年３月31日）

救急隊員研修実施状況							
研修名称	接遇及び 危機管理研修	分娩対応	アナフィラキ シーショック	搬送中の 救命処置	シミュレー ション実習	医療機関 との連携	東部ドクター ヘリ研修
実施回数	2	2	2	2	2	2	2
受講者数	123	108	153	99	135	182	186

（４） 救急救命士の特定行為等実施状況

（平成30年１月１日～平成30年12月31日）

除細動	器具による気道確保			静脈路確保	アドレナリン 投与	心肺停止前	
	気管挿管	ビデオ 挿管	食道閉鎖式 エアウェイ			輸液	ブドウ糖溶液 投与
80	48	2	437	510	287	126	57

患者等搬送事業者の認定

車椅子、ベット等を備えた専用の車両を用いて、歩行が困難な人や在宅ケア患者等の送迎を行う民間の輸送事業者のうち、一定の要件を満たしている事業者を「患者等搬送事業者」として認定し、安心・安全の確保を図っています。

静岡市内の認定患者等搬送事業者

(平成31年4月1日現在)

認定患者等搬送事業者数	患者等搬送車両認定台数		乗務員適任証 保有者数	うち車椅子専用
	車椅子専用	ストレッチャー及び 車椅子兼用		
12	20	5	28	9

認定の要件

乗 務 体 制	車 両・装 備	乗 務 員 資 格
車両 1 台 + 乗務員 2 人以上 (車椅子専用車は 1 人以上)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ストレッチャー、車いすを固定する設備 ・ 携帯可能な通信機器 ・ 救急車と紛らわしい外観でない ・ 応急手当に必要な資器材を積載 など 	患者等搬送乗務員適任証 (有効 2 年) <ul style="list-style-type: none"> ・ 乗務員講習 24H 講習 ・ 乗務員講習 16H 講習 (車いす) ・ 補充講習 6 時間講習 ・ 定期講習 3 時間講習

静岡消防の概況
予
防
警
防
救
急
指
令
火災・救助統計
静岡市消防団